

第 18 回 名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）対策協議会 議事録

- ・日時：平成 28 年 3 月 30 日（水）10:00～10:40
- ・場所：西尾市役所 53 会議室
- ・出席：（自治体）西尾市 小島副市長
蒲郡市 井澤副市長
愛知県振興部交通対策課 市田課長
（オブザーバー）中部運輸局鉄道部監理課 二輪課長補佐
名古屋鉄道株式会社 鈴木常務取締役

[発言要旨]

1 開 会

（会長：西尾市）

- 本年も西尾市・蒲郡市の市民応援団をはじめ、西尾市・蒲郡市・名鉄など関係機関による官民あがての様々なイベントが行われ、利用者数は増えてきていることは、喜ばしいことであります。
- 前回の総会から本日までに路線存続の手続きが整い、4 月 1 日付けで無事に確認書を締結する運びとなりましたことは、皆様のご尽力によるものでお礼申し上げます。

2 報告事項

確認書の締結について

（事務局：西尾市地域支援協働課）

- 平成 27 年 3 月に開催された第 16 回総会において、現行の方式での運行の継続と両市が名鉄を支援することが決まり、平成 27 年 10 月に開催された第 17 回総会において基本合意が整い、本日までに両市議会及び名鉄取締役会の手続きを経て、平成 28 年 4 月 1 日に確認書を締結する。
- 確認書の主な内容については、支援期間は平成 28 年度からの 5 年間。支援金額は両市で毎年度 2 億 5 千万円。努力義務として両市と名鉄は利用促進を協力して行い、輸送人員が平成 26 年度の水準（317 万 3 千人）を下回らないようにしていく。平成 33 年度以降の運行については、両市と名鉄で利用状況等を踏まえ協議のうえ決定し平成 32 年度中に結論を得られるように努める。

3 議事

第 1 号議案 名鉄西尾・蒲郡線利用促進重点目標（案）について

（事務局：西尾市地域支援協働課）

- 平成 25 年度から平成 27 年度までの利用促進重点目標は、年間輸送人員を最終年度に 321 万 9 千人としましたが、平成 27 年度実績見込は 332 万 9 千人となり目標を達成することが見込まれる。

- 平成 28 年度以降の利用促進重点目標は、運行支援期間が延長されることに伴い、3 年間から 5 年間とする。
- 利用促進の重点項目は、「西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）における定期外の利用者の更なる増加」「蒲郡線区間（吉良吉田駅～蒲郡駅）における重点的な利用促進策の展開」とする。
- 年間輸送人員の目標としては、平成 27 年度までの実績見込から年平均 2%の伸び率とし、最終年度には 367 万 3 千人を目標とする。

4 その他

（蒲郡市）

- 市長は、副市長を務めていた頃から 3 年間から 5 年間へ延長することが宿願であり実現できたことは感無量であると申しておりました。また、市民の方々からも高い評価を受けています。
- これからの 5 年間は、新しい施策を行うことで輸送人員の目標を達成することが最大のテーマとなります。真摯に取り組んでいきたい。

（名鉄）

- 鉄道事業者として安全に運行するという事を最優先にした上で、地域の生活の足を守るといった社会的な使命をしっかりと果していきたいと考えております。依然、経常収支は厳しい状況にありますが、安全への投資は確実にしながら引続き経費の削減にも取り組んでいきたいと考えております。
- 当社の沿線各所からこちらの地域へ多くの方がご利用いただけるよう、利用促進に努めるとともに地域の皆様におかれましても、更なる利用促進に取り組んでいただき一人でも多くの方にご利用いただけるよう期待しております。

（中部運輸局）

- 鉄道事業は高コストであるためどこも経営は厳しく、地域の理解が得られていない事業者はさらに厳しい状況があります。その中で名鉄西尾・蒲郡線については、両市と名鉄が互いに理解し合うことで存続ができたことをありがたく思っております。
- 両市が路線維持のために支援をするだけでなく、鉄道が地域交通として利用しやすいものにするために 2 次交通との接続を良くすることや、蒲郡線沿線に豊富にある観光資源を活かし訪日外国人の取込むことを考えてはどうでしょうか。中部運輸局としても協力してまいります。

（愛知県）

- 沿線人口が減少していく中で、毎年 2%の利用者増の目標を達成するために、地域だけでなく地域外からの利用者を増やす取組を行ってほしい。
- 県では鉄道利用促進のため様々な施策を行っているので、相互に連携しながら名鉄西尾・蒲郡線の利用促進にも繋げていきたい。

- これからは5年後も持続可能な形での公共交通のあり方を検討していくことになるので、県としても積極的に参画してまいります。

(西尾市)

- 名鉄西尾・蒲郡線は、本市の公共交通の根幹をなす鉄道として、沿線住民の買い物や通勤・通学等において欠かすことのできない路線であります。愛知県にはリニア中央新幹線の開通を見据えた鉄道ネットワークの整備として、名古屋から主要都市へ40分交通圏を形成する計画があると聞いています。西尾市と蒲郡市は少し外れてしましますが、名鉄西尾・蒲郡線にもしっかり目を向けていただくようお願いいたします。

(以 上)